

第2回

学力向上を規定した条例



大阪府 池田市



池田市

解説者

関東学院大学
法学部
地域創生学科 教授
牧瀬 稔
まきせ・みのる



日本都市センター研究室、地域開発研究所研究部等を経て、2017年度から同大学勤務。専門は自治体政策学、地域創生、地域政策、行政学。全国各地のまちづくりや政策形成にアドバイザーとしてかかわる。著書に、『牧瀬流まちづくり すぐに使える成功への秘訣』（経済調査会）等多数。

牧瀬先生が教育×シティプロモーションについて解説した記事が、本誌2023年度Vol.2に掲載されています。右記の2次元コード、または下記URLからアクセスしてください。



https://view-next.benesse.jp/view_section/bkn-board/article16035/

池田市 概要

大阪府の北西部に位置する。市の北部は五月山などの豊かな自然が広がる一方、南部は交通の便のよさから住宅街として発展。市内には大阪教育大学の附属学校があり、府内でも文教地区として教育に注力している。2004年3月に構造改革特別区域計画の認定を受け、全国に先駆けて市立小学校の全学年に、教科としての英語活動を導入。2014年度からは、中学校区によって5つの学園に分け、各学園内で小中一貫教育を推進している。

人口 約10万2,640人 面積 22.14km²

市立学校数 小学校9校、中学校4校、義務教育学校1校

児童生徒数 小学生4,966人、中学生2,492人

学力向上を規定した条例で予算を確保し、施策の継続性を高める

大阪府のある市の政策アドバイザーを務めていた時、府内の自治体を対象に、人口増加の要因について調べました。その結果、人口が増加した自治体はいずれも学力が高いことがわかりました。また、東京都の市と埼玉県を対象に、人口の増減率と文部科学省「全国学力・学習状況調査」の結果との関連を分析すると、同調査の成績が高い自治体では人口が増加していました。

学力が高いから人が集まるのか、人が集まるから学力が高まるのかは定かではありません。ただ、様々な自治体の政策アドバイザーを務める中で、「乳幼児期の子育て支援を手厚く行い、子育て世代の移住者を獲得しても、小学校入学段階で学力がより高い自治体に流出してしまう」といった話をよく聞きます。そうしたことから、教育の中でも学力向上は、シティプロモーションの有力なコンテンツの1つになると考えています。

学力向上を訴求する上で着目したいのが条例です。学力向上を規定した条例は、関連する施策の予算を獲得する法的根拠となり、首長が交代しても施策を継続する後ろ盾となります。教育に関する条例は全国にあります。学力向上を明記した条例は少なく、私が調べた範囲では北海道釧路市や大阪府池田市にありました。

池田市は、2016年度に「教育日本一」を掲げ、「豊かな心、確かな学力及び健やかな身体を育み、世界に羽ばたく子どもを育てる教育日本一のまち池田条例」を制定しました。その中で、「豊かな心」と「確かな学力」を具体的に定義し、市長や教育委員会、学校、保護者、地域の団体等の責務を明確にして、条例に基づいた多様な施策を実施しています。全国的に人口減少が加速する中で、条例が施行された2016年以降、池田市の人口は維持傾向にあります（下図）。条例を制定したことで実現した学力向上施策が、多少なりとも人口維持に寄与しているのではないかと分析しています。

図 池田市の人口推移（条例の制定は2016年度）

年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
人口(人)	103,972	103,319	103,148	102,964	102,625	102,671	103,077	103,556	103,655	103,613	103,712
指数	100	99.4	99.2	99.0	98.7	98.7	99.1	99.6	99.7	99.7	99.7
対前年増加率		-0.63%	-0.17%	-0.18%	-0.33%	0.04%	0.40%	0.46%	0.10%	-0.04%	0.10%

指数は、2010年を基準（100）として示した。

※牧瀬教授が池田市の人口統計からまとめた資料を基に編集部で作成。

池田市 インタビュー

条例で規定した教育理念を一貫して施策に反映

池田市教育委員会 教育政策課 課長 和泉綾子さん

元々教育に力を入れていた本市は、2016年度、当時の市長の下、「教育日本一」を明確に打ち出し、その意思表示として条例を制定しました。以降、通常の教育予算に「教育日本一の予算」として約5,000万円以上を毎年計上し、小・中学校への指導者派遣や幼稚園での特別支援教育の補助、小学校英語専科教員の配置、デジタル黒板の配備など、その年度に必要な事業を実施しています。条例は施策を立案するよりどころになっており、2024年に策定した「第2次池田市教育振興基本計画」でも、条例に示した理念を踏まえて基本構想を練っていきました。そうした充実した施策を通じて、市内外に「教育日本一」をアピールできていますと捉えています。

Web VIEWnext ONLINE

池田市の「教育日本一」を目指す施策をウェブサイトでご紹介しています。右記の2次元コードからアクセスしてください。

